

大雨と防災

～3つの“知る”で備えよう～

気象を知る

6月から9月は集中豪雨が多発します
巨大な雨雲と雷は集中豪雨が来るサイン！

自分用の雨量計を持とう！

「大雨のときは〇〇する。」ではなく、



「今後時間雨量で△△ミリ以上
降る恐れがあるときは〇〇する。」
と具体的に決めておくのが大切です！

時間雨量(mm)	イメージ	実際の状況
10以上20未満 (やや強い)	ザーザーと降る	話し声が聞こえない
20以上30未満 (強い)	どしゃ降り	下水があふれ始める ワイパーが役立たず
30以上50未満 (激しい雨)	バケツをひっくり かえたように降る	災害への注意 道路が川になる
50以上80未満 (非常に激しい雨)	滝のように降る	災害の危険性 地下に雨水が流入
80以上 (猛烈な雨)	息苦しいほど 恐怖を感じる	土砂災害、大規模な浸水 堤防の決壊、高潮災害

集中豪雨は2,3時間のサイクルで繰り返され、
小(こ)止(や)みになっても次がくる！
場所によって降り方が違う！
集中豪雨はまえもって予測できない、
ゲリラ雨。予報に注意！

夏の おもしろ 雨ことば

大(おお)抜(ぬ)け

(山形県西置賜地方)

洪水になるほどの大雨、
空が抜けるというイメージ？

あせも枯(か)らし

(岡山県)

裸で雨に打たれると、
あせもが直るといふ小雨

狐(きつね)の 嫁入(よめい)り

晴れているのに、バラバラと
気まぐれに降る雨

御雷(おらい)様(さま)雨(あめ)

(宮城県石巻地方)

ざーと降るにわか雨、夕立

虹(にじ)の小便(徳島県)

日が照っているのに降る雨、
お天気雨

天泣(てんきゅう)

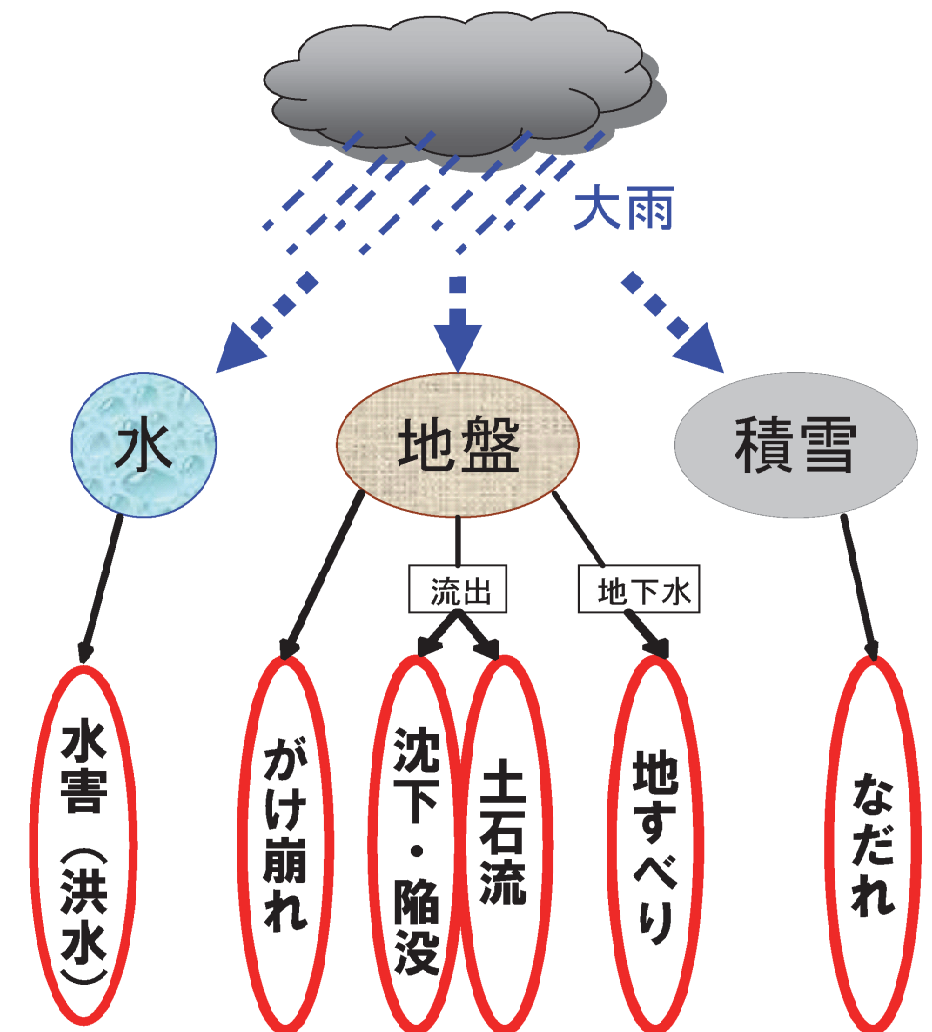
晴れわたった空から降る雨、
見えないくらいの雲から降る雨？

脅(おど)し雨(東京都八丈島)

にわか雨、雲の上での
雷の子供のいたずらか？

(高橋順子(2001)
「雨の名前」、小学館 を参考)

地盤を知る

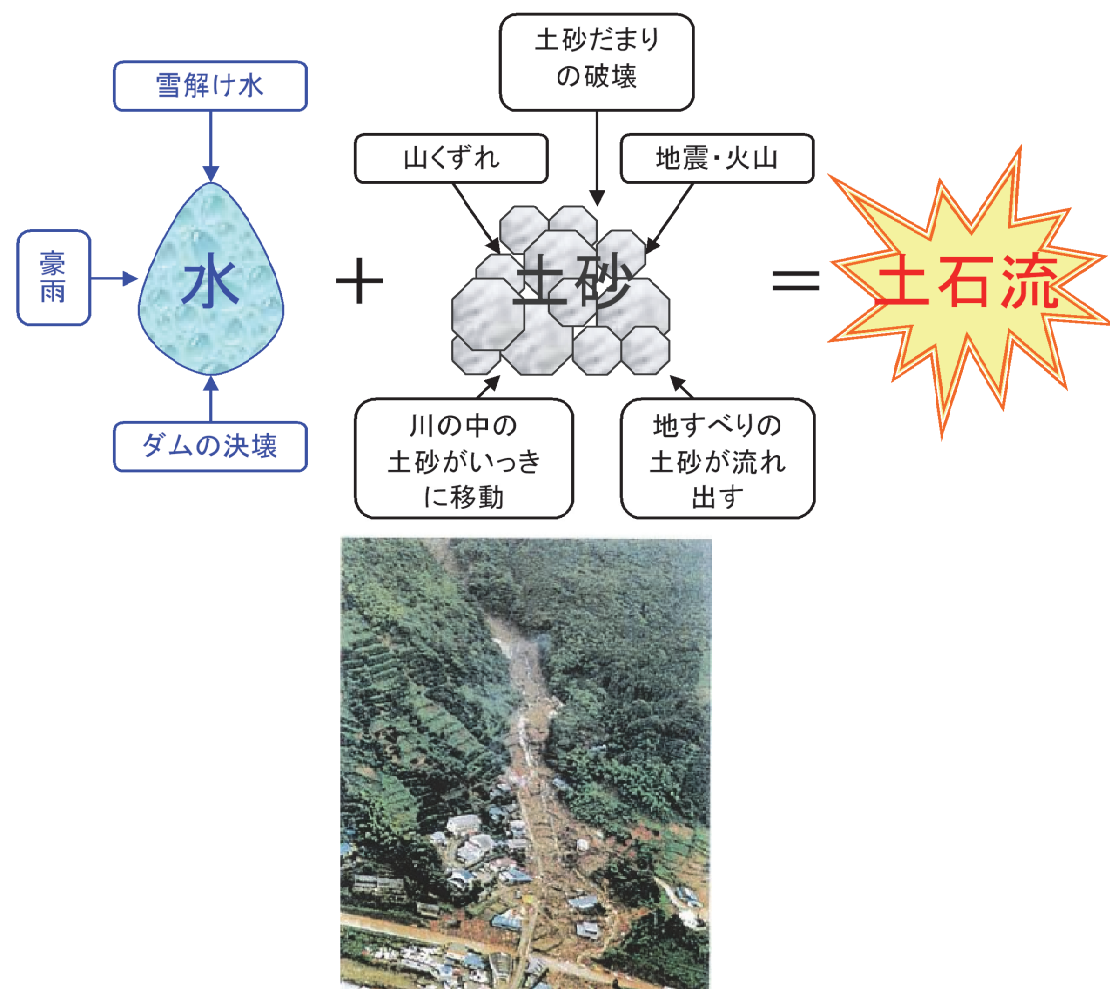


雨が止んでも、土砂崩れは終わらない、はじまることもある！
いつもの斜面と違うと感じたら、危険信号！
今まで崩れたことのない崖が、実は最も危険？



国土交通省 パンフレット (2001) より

小さな沢、水のない沢でも
大きな土石流の通路になることがある！
沢の水量、色が変わったら土石流は近い！



集中豪雨のときには、経験はあてにならない、避難が一番！
危ない地名に気をつけよう！

(異常な自然現象による災害の起こる可能性を古くから言い伝えていることがある。
地名の由来を知ることは重要である。)

避難を知る

- ☆ 避難は早く、帰宅は遅く、二次災害がコワイ！
- ☆ 水が来て避難が遅れたら、とりあえず2階へ移動！
- ☆ 土地の言い伝えには真実がある！
- ☆ 知らない土地では、地元の人を信じる！
- ☆ 崖に近い建物からは、離れる、居る場所を変えよう！
- ☆ 川では、見えない上流から鉄砲水が来襲することがある！

一口メモ

○1時間に1ミリの雨？

1時間で、たたみ1枚の広さのところに、一升ビン1本分(1800cc)の雨が降ることです。例えば、30ミリ、3cmの雨なんてたいしたことないと思うかもしれませんが、水は低いところにどんどん流れますから、集中すれば数メートルになることもあります。

○アリと水害

アリは、水が嫌いなので、洪水の予知能力があるといわれています。ある地方では、「今年はもうすぐ水が出るぞ、アリが山へ登っている」という話が出ると、必ずその年は洪水があるといわれています。

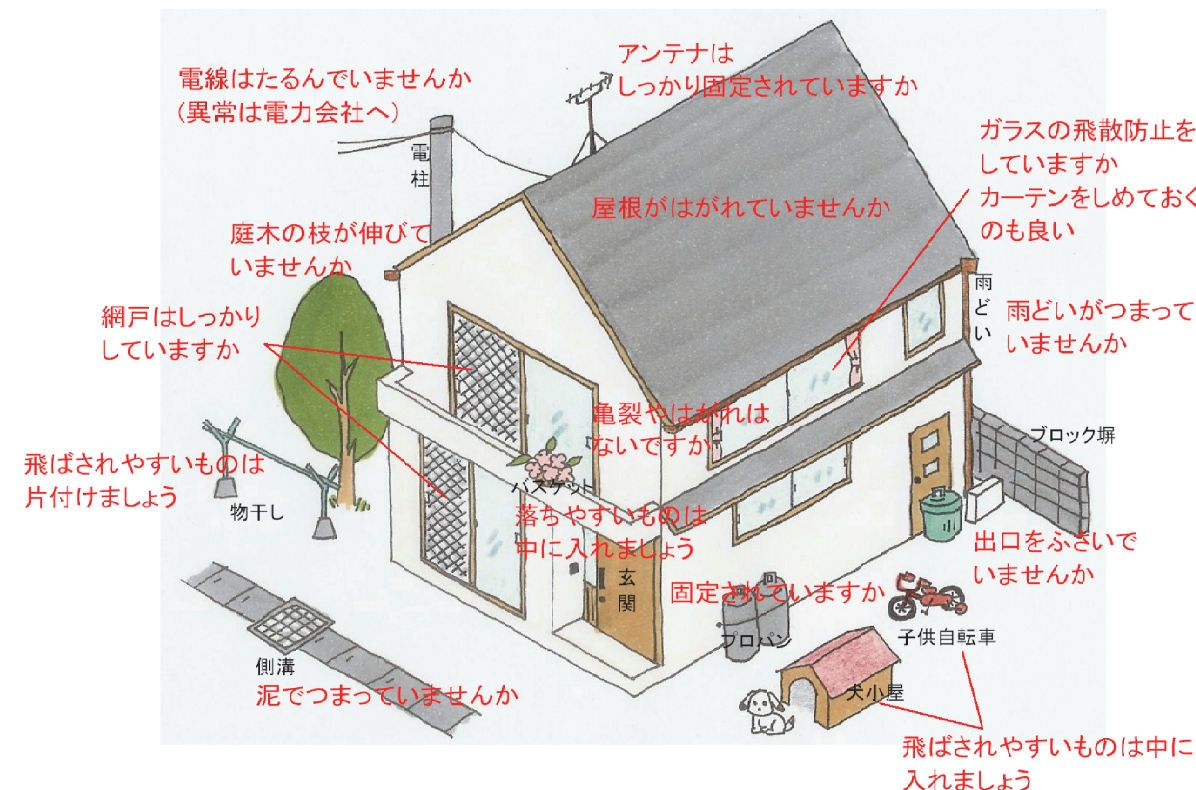


○がけ崩れのときは？

崖が崩れると、下のほうへ土砂や岩が落下して広がるのですが、その範囲は、高さの3～5倍といわれています。30mのがけなら、100m以上先まで逃げないと危険です。そして、土砂が崩れてきたら、山を背にしてはいけません、直角に逃げる必要があります。

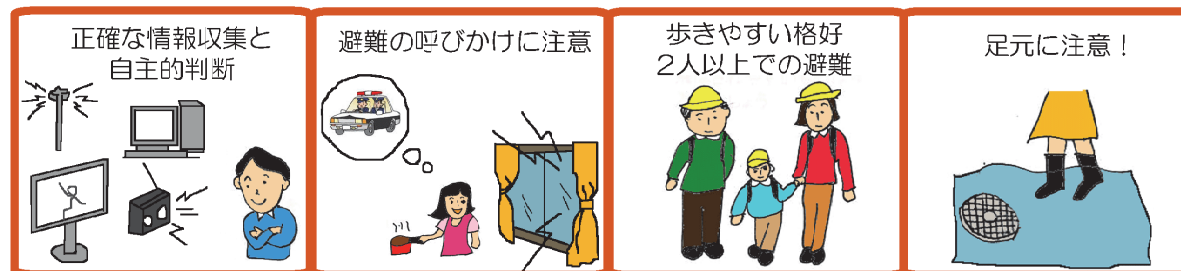


風・雨に備えて 我が家の周りをチェックする！



知っておく！

- ☆ 風が強くなったら外出禁止、特に屋根の上は危険
- ☆ 避難のときは、長靴よりも底の厚いスニーカーがよい
- ☆ 最新の天気予報で判断、行動しよう
- ☆ 見えない地面は危険、車、自転車はダメ
- ☆ 人が歩けるのは、ひざ下くらいまで
- ☆ 一人で歩かない、手をつなぐか、ロープで結ぶ
- ☆ 水の下は危険だらけ(マンホール、側溝、水路など)



特定非営利活動法人 防災・減災サポートセンター
Disaster Prevention and Mitigation Support Center
<http://bousai-support.or.jp>

e-mail: info@bousai-support.or.jp
〒981-3304
宮城県黒川郡富谷町ひより台2-11-3
Tel022-358-9151、Fax022-348-6965